

Weekly Report

2018-19年度
名古屋瑞穂ロータリー
クラブ会長のテーマ
「継続と変化」



インスピレーションになる

2018-19年度
国際ロータリーのテーマ
インスピレーションになる
(BE THE INSPIRATION)

創会立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：平野 好道
幹事：湯澤 信雄
クラブ広報委員長：長谷川 隆
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ビルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1855回例会

～ロータリー財団月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2018年11月8日(木) 晴れ 第17回

司会：花井芳太郎会場委員
斉唱：「我等の生業」
ゲスト：地区ロータリー財団委員会委員長 中村 公彦さん
米山奨学生 グエン・ティ・カリンさん

会長挨拶

平野好道会長

本日も恒例の会長に代わって会員にお話をして頂き、次回の方をサプライズ指名して頂きます。よろしくお願ひ致します。



村瀬俊高さん

前回、鈴木健司さんから海のお話がありましたので、今回は私が春先に登った三ヶ根山についてお話させていただきます。三ヶ根山は350m程の里山で、JR三ヶ根駅から歩いて登山口まで行ける事からもハイキングに人気があります。名古屋からの距離も近く、なかなか良い所でした。実際に登ってみると、私の知らない施設が2つありましたので、ご紹介させていただきます。1つ目は、三ヶ根山頂上にある三ヶ根観音です。頂上から三河湾が一望できる場所に、多くの戦没者の慰霊碑が祀られていました。また、そこから少し離れた場所には、殉国七士の墓というのがあります。これは、東条英機元首相らの遺骨が祀られているお墓でした。当時、戦後のGHQが共同墓地に廃棄しようとしていた所、有志の方々が決死の覚悟で忍び入り、遺骨を持ち帰り祀られたと言われていました。



2つ目は、三ヶ根山を形原温泉の方に下っていくと、山麓園というジンギスカンを食べられる場所があります。山麓園の歴史は、昭和34年に今は無き三ヶ根山ロープウェイの山麓駅という所に、モンゴルの家を模した小屋を設けた事に遡り、7千坪以上の広大な敷地に、大小百近くの小屋や茅葺きの施設があったそうです。最盛期にはCMでも流れていたそうですが、現状は一言でいうと廃墟です。普通であれば絶対に行きたくないということになりそうですが、世の中には色々な趣味をお持ちの方がいらっしゃいます。当日に同行した女性が廃墟マニアで、その場所を大変気に入り、山麓園のロゴが入った紙を持ち帰り、自室のお手洗いの壁に貼っているそうです。もし廃墟にご興味のある方がいらっしゃれば、是非おすすめしたいと思います。

次回のサプライズ指名ですが、現状私は最年少ですので、逆に最年長の鈴木圓三さんをご指名したいと思います。よろしくお願ひ致します。

出席報告

西川徹也出席委員

会員65名 出席42名 (出席計算人数49名)

出席率 75.0% 11月1日は補填により100%

ニコボックス

西川徹也ニコボックス委員

- ・本日ロータリー財団卓話で、お邪魔します。宜しくお願ひします。
中村 公彦さん
- ・11月9日は誕生日です。
入江 理さん
- ・八木沢先生、安心しました。また、妻の誕生日にはきれいなお花、ありがとうございました。
市岡 正蔵さん
- ・10月25日、妻の誕生日には、きれいなお花をありがとうございました。最近泣きたくなる事がたくさんありますが、頑張ります。
田中 宏さん
- ・久しぶりのロータリーです。よろしく。
長坂 邦雄さん
- ・インフルエンザの予防接種して来ました。65才以上は¥1500だと言われ、嬉しいようなさみしいような!!
湯澤 信雄さん
- ・アジア遠征の皆様お世話になりました。皆様共々反省多き4日間でした。
大嶽 達郎さん
- ・欠席が続きました。
亀井 直人さん
- ・先日の野球、大変おつかれ様でした。さらに飛距離を伸ばすべく、マイバットを購入しました。
本多 誠之さん
- ・いよいよ冬の本マグロシーズン。良い物が入って来ています。
萩原 孝則さん

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会：北岡寿人さん

来週のボジョレー例会のスケジュール諸々、メールボックスに入っていますので、参加される方はご確認下さい。よろしくお願ひいたします。

親睦活動委員会：田中 宏さん

ボジョレー例会の翌日11月16日、福岡西RCとの親睦ゴルフを予定しております。福岡西RCの皆様をホテルまでお迎えに行かれる方は、くれぐれも前の晩に飲みすぎないようにして頂きますよう、お願ひ致します

ゴルフ同好会：田中 宏さん

11月21日の緑ヶ丘カンツリークラブでのゴルフの組み合わせを皆様に送らせて頂きますのでご確認ください。

11月誕生日おめでとう

入江 理さん 森 恒夫さん 鈴木 雅登さん

幹事報告

湯澤信雄幹事

- ・次週11月15日(木)18時よりボジョレーヌーボ例会をイーオリエントパルクにておこないます。
- ・横浜中RCの落合敦さんより、フェリス女学院大学音楽学部同窓会によるグループコンサートが名古屋で行われます。11月30日(金)18時15分開演、会場はザ・コンサートホールです。ご希望の方は11月15日(木)までに事務局にお申し出ください。
- ・東日観光より、ハンブルク国際大会の参加旅行のご案内が来ております。参加される方、ご興味のある方はパンフレットがございまして、事務局までお申し出ください。

「ロータリー財団 今、やるべきこと」

只今ご紹介頂きました地区ロータリー財団委員会委員長を務めている中村公彦と申します。名古屋東RCに所属しています。ロータリー歴は17年になります。今年、この地区でポリオ撲滅を目指す事に特に力を入れようという方針です。初めに、ロータリーが作ったエンドポリオのビデオではなく、ポリオ撲滅の為に、ロータリーが30年間貢献してきた功績を称え、ユニセフとWHOが作成したビデオありますので、ご覧下さい。ロータリーがポリオ撲滅の支援をしてきた事に対し、外ではなかなか評価される事が少ないなか、貴重なビデオになっていますのでご紹介させて頂きました。パワーポイントと皆さんお手持ちのリーフレットを参考にお話を進めさせて頂きます。昨年の名古屋瑞穂RCさんにおかれましては、百ドル程の年次寄付を頂いております。私共地区ロータリー財団のメンバーは、各クラブをお邪魔する際に、まずは御礼を言うようにしています。何故なら皆様の大きな御浄財が、様々な形で社会奉仕・社会貢献事業並びに弱者支援に充てられている事実があるからです。後にも述べますが、年次寄付をして頂くと3年後には返金されます。一般的に日本赤十字社等様々な奉仕団体は、支援先にお金を出資して戻って来ませんが、RCは最終的に出資金が戻ってくるシステムになっており、他の団体とは仕組みが異なると私は個人的に思っております。名古屋瑞穂RCさんも地区補助金という名目で是非使って頂きたいと思っています。



本日の演題は「地区のロータリー財団の今、やるべき事」となっていますが、ロータリー財団は今年で102年目を迎えます。冒頭でも申しあげた通り、ポリオに対してロータリーがどの様に取り組んできたのかという話をよくします。先程のビデオだけではなく、様々な形でポリオ撲滅の活動を行っています。その活動の一環として、WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)つい最近この地区でも行われました。この様な催しを通じ、まずはポリオ撲滅について理解して頂き、同感して頂いた方から御浄財を分けて頂く事が主旨です。インターアクトやローターアクトのメンバーの協力も得て、地区を通じ、多くの浄材をロータリー財団本部へ、ポリオ指定の寄付として頂いております。

さて、ロータリー財団の位置付けは、決してポリオ撲滅だけではありません。先程述べた社会貢献事業を含めた活動を愚直に取り組んでおり、素晴らしい活動だと思っています。決して多くのお金を皆様方へお願いするだけではなく、地区での活動を認識されながらRCとして出来る事をやって頂ければ十分だと思っています。またポリオの話に戻りますが、ロータリーの友に「ポリオ撲滅のガイド」という特集が載っております。説明はしませんが、お時間のある時に一読して頂ければと思います。ポリオの基本的な認識だけお話をさせて頂きます。ポリオというのはウイルスです。治療薬はありませんので、子供達に予防接種をし、発症・再発を防ごうというのが一つの目的になっています。RCが約束した一つの大きなプロジェクトは、アトランタの国際大会でメリンダ&ビル・ゲイツ財団のビル・ゲイツさんが3年間、RCが出しているお金の倍の額を出資すると約束しています。国際RCに対しては年間5千万ドル、その倍の1億ドルを3年間、総額4億5千万ドルとなります。これらの資金は現在の常在国であるパキスタンとアフガニスタンのポリオの予防接種、また発症を防ぐ為に、ポリオフリーとなったエリアに対してウイルスの流入を防ぐ為の支援として使われます。何故ポリオ撲滅の為に莫大な資金が必要なのかというと、ポリオのワクチンは4℃~5℃に保たないと死んでしまうようで、温度を保ちながら様々な地域を移動しワクチン投与していかねばならない事から、人事支援・移動交通費等、様々なお金がかかります。皆さんもロータリアンとしてポリオに対してご協力頂きたいと思っています。

お手元のリーフレットを資料に進めさせて頂きます。RCの大先輩におかれましては、昔は「Every Rotarian Every Year」「あなたも一人100ドルを」目標に掲げていました。今この地区は年次寄付を150ドルを目標とし、ポリオに対しては30ドルの寄付をお願いしています。なかなかこの30ドルの寄付が難しいのですが、私はこの30ドルの集め方を色々工夫しています。一つは、例会で皆さんにご協力して頂けるなら

100円の寄付をお願いしています。例会は1年間で40回強ありますので、30ドルは貯まります。全世界の寄付金は5千万ドルです。平均で123万人おり、1人当たり41ドル程になります。私共の地区は30ドルを目標にしており、平均値は一昨年が一人当たり14ドル、昨年は20ドルでした。是非今年は30ドルにご協力頂きたいと思います。例えば100円のワンコインでもポリオ撲滅に役立っていることを皆さんにご理解して頂きたいです。

リーフレットの2番、近年の実績(2760地区1人当たり)ですが、この地区の平均1人当たりの寄付を示しています。一昨年は突出して180ドルを超えています。これは、ロータリー財団100周年の年であり、私もロータリー財団委員会という立場で、皆様方にこの地区で180ドルの寄付を何とかお願いしたいとご無理を言った所、色々な方のご協力を頂き、平均185ドル強の数字を達成する事ができました。本当に感謝しております。ありがとうございました。

リーフレット中央、地区補助金は総支出額を仮に100万円とすると、半分の50万円は地区の補助で活用する事が出来ます。一般の補助金の制度と全く同じように申請する事が出来ます。昨年は55RCの申請がありました。是非名古屋瑞穂RCさんにおかれましてはチャレンジする機会を作って頂けたらと思います。

リーフレット右側、グローバル補助金とありますが、聞いた事がない方もいらっしゃるかもしれません。これは色々な成約があり、私共は重点六分野と呼んでいます。一つは、疾病や子供達等の弱者への支援、母子の健康、また日本ではあり得ませんが、基本的教育と識字率を向上させる為のプロジェクト、紛争を解決する為のプロジェクト等、6つのプロジェクトがあります。これらの分野に該当し、尚かつ日本円で330万円強程の総プロジェクトであれば、クラブからお金を出資しなくても活用する事が出来ます。特に名古屋瑞穂RCにおかれましては、国際的な提携先の窓口があるRCに支援しています。その支援先の相談事として、先程の重点六分野に該当していれば第一関門としてはクリア出来ます。今後そのような企画をする事があればご活用して頂きたいと思っています。

では裏面に移ります。ロータリー平和フェローに選出される為には、厳しい基準をクリアしなければなりません。世界で50名、日本からは毎年2名選ばれています。一つだけ自慢話をしますと、この当地区2760地区では、4年連続で平和フェローを輩出する事ができました。これは、他の34地区の中でも稀であるそうです。グローバル補助金奨学生については割愛します。シェアシステムについてお話しします。ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、当地区に3年前の寄付金が返金されます。日本円で約8千万円です。この内、地区財団活動資金(DDF)と国際財団活動資金(WF)として50%の4千万ずつ分配されます。また、地区補助金とグローバル補助金に25%の2千万円充てられます。地区補助金は、決してロータリー財団がお金を握っているわけではありません。各RCから申請を受け、許可が下りたRCに対しお金を転送する窓口として存在しています。しかし、このお金は公金ですので、違法性があれば監査を受ける事になります。先だってインドの方からグローバル補助金について指摘を受けて監査が行われました。幸い友好的なインド人の監査の方で、話をすんなり終える事が出来ました。地区補助金とグローバル補助金について何かアイディアや、身の回りで支援したい事があればロータリー財団にご相談頂ければと思います。非常に雑駁な話で誠に恐縮ではございますが、ロータリー財団月間ということで今回お邪魔させて頂きました。名古屋瑞穂RCさんの益々の御発展と今日申し上げた様々なプロジェクトへのチャレンジを期待して、私の卓話とさせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

例会のご案内

■今週の行事 11月15日(木) ポジョレーヌーボ例会

時 間：18:00~20:00

場 所：イーオリエンタルバンケット

■次週 11月22日(木) R規定により休会

■次々週卓話 11月29日(木)

テ ー マ：イニシエーションスピーチ

卓 話 者：新会員 西川徹也さん